

とうこう新聞

第7号

2026年2月発行

東光まちづくり推進協議会は、啓明・東光・東光南・東豊中央・東部東光・千代田の地区市民委員会を範囲としており、旭川市内にある全15地域のまち協の中で、最も人口・世帯数が多い地域です。東光地区にお住まいの皆様の暮らしがより豊かになるよう、東光まちづくり推進協議会では、地域の課題解決や様々な事業を実施するための協議・検討が行われています。

これが「まち協」 地域のネットワーク！

様々な団体が、まちづくり推進協議会に入り
意見交換を行っています。

地域包括

学校 支援センター 地区社協



消防団

地域の
活動団体

市民委員会
(町内会) 公募委員

年に3回行われている
「まちづくり推進協議会」の
議事録はこちらから
ご覧いただけます！



東光まちづくり推進協議会 委員名簿

会長	原田 守 (千代田市民委員会)
副会長	玉田 昌嗣 (東光地区市民委員会)
委員	赤坂 美文 (公募委員)
	阿曾沼 勝 (東光南地区市民委員会)
	五十嵐 巨森 (東光地域包括支援センター)
	兼松 徳良 (旭川市消防団)
	齊藤 和美 (榊あいプランやわらぎ斎場東光)
	高橋 重治 (東部東光地区市民委員会)
	徳光 章夫 (公募委員)
	中島 哲夫 (啓明地区市民委員会)
	中田 均 (旭川龍谷高等学校)
	中村 幸江 (東光子ども食堂実行委員会)
	林 真千子 (旭川市立東明中学校)
	本間 健司 (公募委員)
	本間 雅人 (東旭川・千代田地域包括支援センター)
	牧野 義雄 (東光南地区社会福祉協議会)
	松原 正雄 (東豊中央地区社会福祉協議会)
	増子 守 (東豊中央市民委員会)
	横山 祐一 ((福)友和会デイサービスセンターきらら)

私たちが
【まち協委員】
です！

東光地区市民委員会、 舞踊パレードで2年連続「入賞」



東光地区市民委員会女性部は、毎年「市民舞踊パレード」に参加してきました。令和6・7年においても鮮やかなピンクのハッピー姿で参加。

買物公園を旭川音頭にのせて楽しく踊り、驚いたことに2年連続「入賞」となり、表彰していただくことが出来ました！

猛暑の中練習をした女性部の皆さんの頑張りとお市民委員会のバックアップ！その成果にほかなりません。この喜びをみんなで分かち合いました。



文：東光地区市民委員会 女性部

「認知症」を知ってね！



シニアいきがい事業実行委員会で行っている認知症カフェ（ちよだカフェ）の取り組みとして、認知症に関するパネル展を千代田地区にある2つの中学校で行いました。

←こちらは、東明中学校の生徒会の皆さんが、パネル展設置のお手伝いをして頂いた様子です。

先日、学校で「認知症について知ろう」というパネル展示のお手伝いをさせて頂きました。

展示の内容から、認知症が自分たちにとって遠いものではなく、身近に存在するものだということを強く実感しました。困り感を抱えている方の気持ちに寄り添うことの大切さを学ぶことができました。地域の方には「手伝ってくれてありがとう」と声をかけられ、とてもうれしかったです。

生徒会として、この経験を今後しっかりと生かし、自分たちが地域のために何ができるかを考えて生活していきたいです。

文：旭川市立東明中学校 生徒会

第4回TOKOポッチャCUPを開催！

11月16日に東光(U・D)チクリンピック事業の1つとしてTOKOポッチャCUPが東部住民センターで開催され16チーム32名が参加しました。

毎月の体験会・アモールで開催した体験会を通じて参加した選手など沢山の申し込みがありました。

高齢者や障がいのある方、子供も大人も全員が真剣に考え赤と青のボールを投げ込む姿に引き込まれてしまう空間でした。司会・審判は、旭川龍谷高校インターアクトクラブの生徒が行いました！

誰でも楽しく参加ができるポッチャ。是非一度、体験会に参加されてみてはいかがでしょうか。



文・本間 健司 (東光(U・D)チクリンピック実行委員会)

東光健康ウォーキングを開催！

8月30日に東光スポーツ公園にて、東光健康ウォーキングを開催しました！

当日はあいにくの雨天ながら、58名の地域住民にご参加いただきました。また、龍谷高校陸上部の生徒16名が、ボランティアとして準備運動や歩き方について、楽しくわかりやすくレクチャーしてくれました。小学生や龍谷高校生を含め、幅広い参加者が会話を楽しみながらウォーキングを行い、世代間交流につながりました。



文・本間 雅人 (東光(U・D)チクリンピック実行委員会)

消防団の魅力、身近に体験 旭川・豊岡ふれあい祭りでPR活動

8月10日、アモールショッピングセンターで「豊岡ふれあい祭り」が開催された。会場では地元消防団によるPR活動が行われ、多くの家族連れで賑わいを見せた。

この活動は、地域防災の要である消防団への理解を深め、組織の活性化を図る目的で実施されたもの。豊岡消防団活性化実行委員会と合同で特設ブースが設けられた。会場には本物の消防車が登場。子どもたちは目を輝かせながら運転席への試乗を楽しんだほか、子ども用の防火衣を着用しての記念撮影が行われ、300名を超える市民が来場した。多くの方々に足を運んでいただき、消防団を身近に感じてもらえた。今後もこうした活動を通じて、地域の防災意識の向上と団員確保につなげていきたい。



文・兼松 徳良 (東光消防団活性化実行委員会)

「地域の人のちからが笑顔を生む」

9月27日に「センターまつり」を開催し、約200名とスタッフ約30名が参加しました。

併設している東部住民センター体育室会場では東光市民委員会による昔遊び、大道芸、トントン村からモルック競技、WAの学校から茶道体験、東光こども食堂実行委員会(わいわい食堂)からおこのみやきの提供、児童センターはくじ引きやポップコーン、おばけやしきと多彩な出し物でお祭りを盛り上げました。

この開催に欠かせなかった「人の力」はボランティアセンター、旭川龍谷高等学校インターアクトクラブの生徒さん達。一丸となって参加者に笑顔を提供しました。

地域のなかで、子どもや大人が顔を合わせる機会を作り、色々な活動を紹介し、人と人の繋がりが生まれる。そうした活動が地域を育てているのだと実感する催しとなりました。



文・中村 幸江 (こども・みらい事業実行委員会)

子ども達との夏祭り茶会



2年目となる夏祭り茶会は、8月31日に啓明地区センター大ホールで行われ、約150名が参加しました。

地域の祭りが減っていく中、浴衣を着て参加する子ども達は帯をキュッと締めた途端、高揚感と緊張感でとても良い顔になります。そして、想像以上の成長をします。

やはり日本人の祭りは浴衣。それぞれ、おしゃれに着付けて楽しむことが出来ました。

これからも、東光地区を中心に、茶道を通して子ども達が成長し交流できる場として、この夏祭り茶会が長く続くことを願っています。



文・赤坂 美文 (茶道を通して心を育む「WAの学校」実行委員会)

東光地区ではこのほかにも様々な事業が行われています。イベントの参加はもちろん、イベントのお手伝いボランティアや各事業の実行委員会への参画も随時募集しています！興味のある方は、お気軽に事務局までお問合せください。

(連絡先 ☎ 0166-33-1110 ✉ tobu-machi@city.asahikawa.lg.jp)

東光まちづくり
推進協議会
ホームページはこちら

